

オーケストラ・キャラバン～オーケストラと心に響くひとときを～



# 関西フィルハーモニー管弦楽団 東海市特別演奏会

チャイコフスキー：  
歌劇「エフゲニー・オネーギン」より  
“ポロネーズ”

チャイコフスキー：  
「ロココの主題による変奏曲」  
イ長調 作品33

音楽で街を  
元気に！



指揮 キンボー・イシイ  
Kimbo Ishii, Conductor



チェロ 上野 通明  
UENO Michiaki, Cello

チャイコフスキー：  
交響曲第5番 ホ短調  
作品64



管弦楽 関西フィルハーモニー管弦楽団

2023 **11.8** 水 18:30開演 (17:30開場) 東海市芸術劇場 大ホール

全席指定(消費税込) 一般:¥3,000 学生(18歳以下):¥1,000 ※公演当日要年齢証明(学生証)

主催:公益社団法人日本オーケストラ連盟 / 公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団 協力:クラシック名古屋

◎チケット取扱い

アイ・チケット 0570-00-5310 [アイ・チケット Web](https://i-ticket.com) 検索

チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード: 245-726]

イープラス <https://eplus.jp>

名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755

芸文プレイガイド 052-972-0430

◎お問合せ

クラシック名古屋 052-678-5310

※関西フィルハーモニー管弦楽団での販売はございません。  
※乳幼児・未就学児のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

2023  
6.23 金  
10:00~  
発売

KnS Schöbharmonic  
Orchestra  
2023-2024

※出演者、曲目、曲順など、内容が変更になる場合がございます。  
あらかじめご了承ください。

【お車で会場のお客様へ】  
地下駐車場または太田川駅東公共駐車場をご利用ください。  
(施設ご利用者は入庫から2時間無料)

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金  
(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

藤岡幸夫&関西フィル 出演中!  
BSテレ東 エンター・ザ・ミュージック   
提供 BSテレ東(7ch)にて毎週土曜日8:30~9:00  
阪急電鉄株式会社 HEBEL HAUS

オーケストラ・キャラバン～オーケストラと心に響くひとときを～

# 関西フィルハーモニー管弦楽団 東海市特別演奏会

## 音楽で街を元気に!

### ◆ オーケストラ・キャラバンについて ◆

「オーケストラ・キャラバン」は文化庁のアートキャラバン2(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業)により開催されます。新型コロナウイルス感染症によって、芸術に触れる機会が遠のいた人々に再び芸術を鑑賞する喜びを体験していただくとともに、文化芸術の質の向上や重要性和魅力の発信を目的として、全国各地で開催されます。繊細な最弱音から迫力ある最強音まで、オーケストラの多彩な楽器が奏でる「生」の音楽の魅力をお楽しみください。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。



指揮:キンボー・イシイ

Kimbo Ishii, Conductor

幼少期を日本で過ごし、ヴァイオリンを風岡裕氏に学ぶ。12歳で渡欧、ウィーン市立音楽院にてヴァイオリンとピアノを学ぶ。

1986年に渡米、ジュリアード音楽院にてドロシー・ディレイ等各氏のもとで研鑽を積むが左手の故障(局所性ジストニア)のためヴァイオリンを断念、指揮に転向。小澤征爾等をはじめサイモン・ラトル等に師事。1995年、デンマークで開催されたニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで4位に入賞。

ベルリン・コミッシェ・オーバー首席カペルマイスター、マクデブルグ歌劇場音楽総監督、大阪交響楽団首席客演指揮者、ドイツ・シュレーズヴィヒ=ホルシュタイン州立劇場音楽総監督などを歴任。日本においては、N響、都響、読響、新日本フィル、名フィル、札響、関西フィル、九響等を指揮。オペラでは、びわ湖ホール・オペラピエンナーレ「フィガロの結婚」、関西二期会「魔弾の射手」を指揮。2010年、「第9回斎藤秀雄メモリアル基金賞」指揮者部門受賞。

チェロ:上野 通明

UENO Michiaki, Cello

2021年ジュネーヴ国際音楽コンクール・チェロ部門日本人初の優勝、あわせて三つの特別賞受賞。第6回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクール、第6回ルーマニア国際音楽コンクール、第21回ヨハネス・ブラームス国際コンクール優勝など国際舞台で次々と活躍し話題となる。これまでにワルシャワ・フィル、ロシア国立響、スイス・ロマン管、KBS響、読売日本響、新日本フィル、関西フィル等国内外の主要オーケストラと共演。第31回出光音楽賞、第24回ホテルオークラ音楽賞、第21回斎藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。桐朋学園大学を経て、P.ウイスベルウェイに招かれ19歳で渡独。現在エリザベート王妃音楽院にてゲーリー・ホフマンにも師事。使用楽器は1758年製P.A. Testore(宗次コレクション)、弓は匿名のコレクターよりF. Tourteをそれぞれ貸与されている。



©s.yamamoto

### 管弦楽: 関西フィルハーモニー管弦楽団

Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。2018年公益財団法人化。2020年楽団創立50周年。関西を代表する楽団の一つ。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年より楽団初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は2001年より常任指揮者を務め、2011年より桂冠名誉指揮者に就任。鈴木優人は2023年より首席客演指揮者に就任。2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、2020年には

は門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視している。2014年10月よりスタートしたBSテレビ東京の音楽番組「エンターザミュージック」(毎週土曜8:30~)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。飯守泰次郎×関西フィル「ワーグナー特別演奏会」(2021年1月23日 ザ・シンフォニーホール)が、2021年度音楽クリティック・クラブ賞本賞を受賞。山田和樹×関西フィルほか大阪4楽団「シューベルト交響曲全曲演奏会」(2022年9月8日ほか 住友生命いずみホール)が、2022年度音楽クリティック・クラブ賞本賞を受賞。

●オフィシャルホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>